

| 授業科目名[英語名]  |   |           |   |     |        |       |
|---|---|-----------|---|-----|--------|-------|
| 南北問題と世界の未来[The North-South problem and the world in the future]   |   |           |   |     |        |       |
| 担当教員名[連絡先(TEL,研究室など)]   |   |           |   |     |        |       |
| 山田 晋[099-265-8882]  |   |           |   |     |        |       |
| E-Mail  | yamadasu@int.iuk.ac.jp                      |           | 受講対象  | 全   |        |       |
| 課程区分  | 共通教育  | 学科/科目・分野等 | 教養 2分野  | 開講期 | 後期月曜 2 | 単位等 2 |
| 共同担当教員名   |   |           |   |     |        |       |
| 教育目標のキーワード  |   |           |   |     |        |       |
| 社会的貢献意識/視野・判断力・探求能力   |   |           |   |     |        |       |
| 学習目標(学生の達成 目標)  |   |           |   |     |        |       |
| 1) グローバリゼーションについての多面的な見方を学び理解を深める。<br>2) 南北問題 = 世界的規模での貧困と格差がなぜどのような背景で起こり現在に至ったについて理解する。<br>3) 南北問題解決のための様々な取り組みに学びつつ、自分なりの解決策を提示できる。<br>4) 国連・国際機関・国際NGOなどのWEBサイトから統計データを閲覧・ダウンロードする。   |   |           |   |     |        |       |
| 授業概要(目的・内容・方法)  |   |           |   |     |        |       |
| 1) グローバリゼーションがアジア、アフリカ、ラテン・アメリカに何をもたらしたか？<br>2) 途上国の貧困の原因、現状、解決策を探る。<br>3) 国連、国際機関、国際NGOの役割、取り組みについて学ぶ。<br>4) 日本のODA・途上国支援の歴史・現状と課題について<br>5) 地球市民として国際NGO・ボランティアから学びつつ、自分に何が出来るか、模索する。   |   |           |   |     |        |       |
| 授業計画(15回に分けて、回数、日付、授業内容、授業外活動など)  |   |           |   |     |        |       |
| 1. ガイダンス<br>2. 国際社会の現状と課題<br>3. グローバリゼーションの“光と陰”<br>4. 南北問題とは<br>5. 南北問題の起源と歴史<br>6. 人口問題・食料問題<br>7. 発展途上国の医療、保健、福祉<br>8. 発展途上国の子どもたち<br>9. 貧困の女性化 - ジェンダー問題 -<br>10. 途上国の環境問題と環境政策<br>11. 国連と国際機関<br>12. 国連と国際社会開発<br>13. 途上国支援と日本の役割<br>14. NGOと国際ボランティア<br>15. 私たちに何ができるか？ - まとめ |   |           |   |     |        |       |
| 受講要件  | 南北問題に関心を持ち、世界のため、途上国のために何か支援したいと考えている学生     |           |   |     |        |       |
| 評価基準および方法   | 毎回の受講コメント、中間レポート、最終レポート及び出席と受講態度等を総合的に評価する。 |           |   |     |        |       |
| 教科書   | 西川潤『データブック貧困』岩波書店 2008年                     | 参考書       | 田中優他『世界から貧しさをなくす30の方法』合同出版 06 功刀達朗他『国際NGOが世界を変える』東信堂 06 ジャン・シグレー『世界の半分が飢えているのはなぜ?』合同出版 03 |     |        |       |
| 授業時間外対応(オフィスアワー、授業後、学習シートなど)  | 非常勤のためオフィスアワーは設定できないが、授業終了後質問に応ずる。メールOK     | その他       | ・日々、『世界・途上国・日本』の動向に関心を傾け、ニュース報道をチェックするように。<br>・新聞、映像資料を活用して授業する。                          |     |        |       |